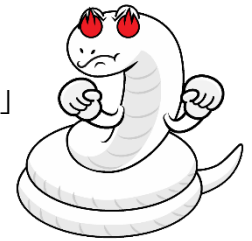


2025 年は巳年！

2025 年は、十二支の「巳(へび)」年。へびは、「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というステキな意味を持っているのだそうです。へびが脱皮するように、新しい自分に出会える年になるともいわれています。



■干支(えと)・十二支(じゅうにし)とは？

2025 年は巳(へび)年ですが、実は「干支(えと)」と「十二支(じゅうにし)」は別の意味があることを知っていますか？

干支(えと)＝十二支(じゅうにし)と認識している人が多いと思いますが、実は干支とは十二支(じゅうにし)と十干(じっかん)を組み合わせたもの。十二支(子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥)は 12 年周期で繰り返され、古代中国で時刻や方角、年を表すために使われていました。一方、十干は(甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸)の総称で、古代中国の暦法で順序や番号を表していました。これら十二支 12 種類と十干 10 種類を組み合わせたものが干支で、実は全部で 60 種類あるのです。

2025 年は十二支でいうと「巳(み:へび)」年、十干では「乙(おつ:きのと)」の年となり、正確にいうと干支は「乙巳(きのと・み)」となります。

■へびの持つ意味や特徴

へびは、古くからさまざまな意味を持つ生き物として捉えられてきました。へびの姿には、不気味さや苦手意識を感じる人もいる一方で、金運や繁栄をもたらす縁起物として広く認識されています。

インドでは白蛇が金運の神である弁財天の化身とされ、日本文化も大きく影響を受けています。「巳(み)」と「実(み)」の語呂から、「実り」や「収入」を連想させる縁起物としても親しまれ、金運上昇に効果があるとされてきました。そのため、へびの抜け殻や、へびをモチーフにしたアクセサリ、へび革の財布などは、金運を引き寄せるアイテムとして知られています。

また巳(へび)には、「新しく産まれてくる」、「将来・未来がある」といった意味もあります。これは、へびが定期的に脱皮を繰り返すことに由来し、生命力や再生、変化と進化の象徴とされているからだそう。また、「巳」という漢字は、胎児の形から派生したと言われ、「子孫繁栄」や「家族平和」といった意味をもつといわれています。

■へび年の 2025 年、どんな風に過ごす？

へびが脱皮するイメージから、巳年は「植物に種子が実る」「次の生命が誕生する時期」など、新しいことが始まる年になると言われています。そんなへび年を楽しく過ごすためのヒントを 3 つ。

① お互いの変化を受け入れ、新たな関係性を築く

長い時間を過ごす家族や集団に必要なのは、お互いが持つ個性や変化を、柔軟に受け入れること。へびの特徴である「脱皮による再生」のように、これまでの関係性に縛られすぎず、お互いの成長を喜び合える関係を築きましょう。たとえば、新しい取り組みを始めたり、新たな目標に向かって励まし合ったりすることで、お互いの絆も深まっていくはずです。

② 生活の基盤を見直し、安定した暮らしを目指す

へびは家の守り神としても崇められ、へびが庭に現れると幸運を招くとも言われています。そのため、2025 年は生活習慣など、家族や集団の基盤となる部分をみんなで見直してみるのはいかがでしょうか？健康管理について考えたりする機会を持つといいかもしれません。

③ 直感を大切にしながら、一緒に未来を描く

へびの持つ鋭い直感力を活かし、将来について語り合う時間を大切にするのもオススメ。これからの人生で目指したい姿について、お互いの意見を出してみましょ。それぞれの考えや希望を率直に話し合うことで、未来へ道筋がよりくっきりと見えてくるはずです。